

福井県公安委員会 開催概要

令和3年9月3日開催 「定例公安委員会」



会議状況

1 運転免許の処分関係

本日（9月3日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取7件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。

2 包括的案件

〈報告事項〉

(1) 令和3年度9月補正予算（案）の概要

県警察から、令和3年度9月補正予算（案）の概要について報告があった。

委員から、「要求している予算は、いずれも県警察の業務運営や活動に必要な経費だと思うが、昨年度と比べて大きく違うものはあるか。」との発言があり、県警察から、「昨年は、高齢者事故抑止のための緊急対策事業や、県警察におけるコロナ感染拡大防止対策事業を要求したが、今年度は、火災により焼失した糸生駐在所の復旧経費を要求している。」との説明があった。

委員から、「福井県事業においてはコロナ対策に非常に大きな予算を組んでいるが、県警察ではどうか。」との発言があり、県警察から、「今回の補正予算では該当するものはなかった。」との説明があった。

(2) ストーカー規制法の一部改正及び県警察におけるストーカー事案の対応状況

県警察から、本年8月26日に施行となったストーカー規制法の一部改正と、県警察におけるストーカー事案の対応状況について報告があった。

委員から、「法改正により、相談や検挙の件数がますます増えることになると思う。ストーカー事案は早めの対処が重要だと思うので、相談などに真摯に対応して被害者の安全確保に努めていただきたい。」との発言があった。

委員から、「重要犯罪に発展しないよう、早めの対策をとっていただきたいが、プライバシーの問題など、いろいろと難しい面もあると思う。今回の法改正による公示送達については、しっかりと対応させていただく。」との発言があった。

(3) 信号機の減灯対策

県警察から、近年、全国的に風水害に伴う停電や浸水等による大規模かつ長期的に発生している信号機の滅灯事案に対する対策について報告があった。

委員から、「災害時の交通秩序維持のため、主要幹線道路などの信号機に、非常用の電源装置が整備されていることを知り安心した。緊急時に正常に作動するように、日頃からの定期的な点検や操作訓練をお願いしたい。」との発言があった。

委員から、「信号機がLEDに代わってくると消費電力は小さくなり、非常用電源装置もより安価になって整備しやすくなるのではないかと思う。災害時のスムーズな交通の確保が一番の基盤であるので、非常用電源装置の整備をよろしくをお願いしたい。」との発言があった。

3 個別決裁等

(1) 保険会社との包括連携協定締結

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社及び東京海上日動火災保険株式会社と県警察における、「地域の安全・安心に関する包括連携協定」について、報告を受けた。

(2) 子供を犯罪から守る対策の推進

秋の子供安全対策推進期間の実施について報告を受けた。

(3) 警察職員の援助要求

和歌山県、徳島県及び熊本県の各公安委員会への援助要求について説明を受け、これを決裁した。

(4) 警察職員の援助要求の取下げ

東京都公安委員会からの援助要求の取下げについて説明を受け、これを決裁した。

(5) 集団行動に関する許可事務専決状況

令和3年7月中の集団行動に関する許可事務専決状況について報告を受けた。

(6) 公安委員会あて苦情

公安委員会に寄せられた苦情に係る措置等について説明を受け、これを決裁した。